

**「JAの自己改革に関する組合員調査」
最終集計結果(全国・千葉県比較版)**



令和 2 年 8 月
千葉県農業協同組合中央会

「JAの自己改革に関する組合員調査」の概要について(全国)

- JAグループでは、①JAグループ自ら、自己改革への評価などに関する正・准組合員の意思を的確に把握し、②正・准組合員の対話強化の契機とするため、「JAの自己改革に関する組合員調査」を実施。
 - 全JAで調査が終了し、調査実施JA数は46都道府県・564JAとなった。(調査不実施JA数:20JA)
 - 本集計は、令和2年4月10日までに回収された原票について集計を実施したもので、**有効回答件数は3,902,603件となった。**
 - うち、正組合員は2,092,127人(正・准組合員比53.9%)、准組合員は1,790,179人(同46.1%)。また、認定農業者数は318,402人(同8.6%)(注1)。
 - 調査対象とした組合員数は約606万人であり、これに対する回収率は、**正組合員70.3%、准組合員58.1%、組合員全体では64.4%となった。**
- (注1)認定農業者は、認定農業者と同一世帯の構成員である組合員や、認定農業者である農業生産法人の役員・従業員等である組合員を一部含んでいる。

【調査の概要 (平成30年8月8日 JA全中 理事会決定)】

- 1. 調査目的：**
 - ① JAグループ自ら、自己改革への評価などに関する正・准組合員の意思を的確に把握する。
 - ② 正・准組合員の対話強化の契機とし、正・准組合員との一層の関係強化に取り組む。
- 2. 調査実施期間：**平成30年12月～令和元年12月
- 3. 調査対象者：**原則として、全ての正・准組合員
- 4. 調査手法：**原則として、JA役職員の訪問・対面による調査票の配布・回収

【回収率】

調査対象とした組合員数： 6,059,417人 (※) JA申告に基づき把握
回収件数： 3,902,603件 (有効回答件数ベース)
回収率： 正組合員 70.3%
 准組合員 58.1%
 合計 64.4%

JAの自己改革に関する 組合員アンケート

アンケートへのご協力をお願い

JAグループは、以下の3つの基本目標を掲げ、地域農業の振興や地域づくりに向けた自己改革に取り組んでいます。



農業者の所得増大
JA自己改革基本目標
農業生産の拡大
地域の活性化

今後、JAグループでは、みなさまの地域のJAが現在、取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いして、より一層、組合員のみなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなるよう、組合員アンケートを実施することといたしました。

政府は、平成33年3月まで、自己改革の実施状況等を調査することとしており、改革の進展状況によっては、JAの事業の分割や准組合員の事業利用規制などが検討される可能性もあります。

組合員のみなさまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員の事業利用規制のあり方の検討に向けても重要となります。
ご多用のところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。

JAグループ

「JAの自己改革に関する組合員調査」の概要について(千葉県)

- 本集計は、令和2年4月10日までに回収された原票について集計を実施したもので、**千葉県の有効回答数は117,401件**となった。
 - うち、正組合員は68,566人(正・准組合員比58.4%)、准組合員は48,835件(同41.6%)。また、認定農業者数は9,932人(同8.9%)(注1)。
 - 各JAにて調査対象とした組合員数は225,489人であり、これに対する回収率は、**正組合員63.4%、准組合員43.8%、組合員全体では54.1%となった。**
- (注1)認定農業者は、認定農業者と同一世帯の構成員である組合員や、認定農業者である農業生産法人の役員・従業員等である組合員を一部含んでいる。

【回収率】

調査対象とした組合員数： 225,489人 (※) JA申告に基づき把握

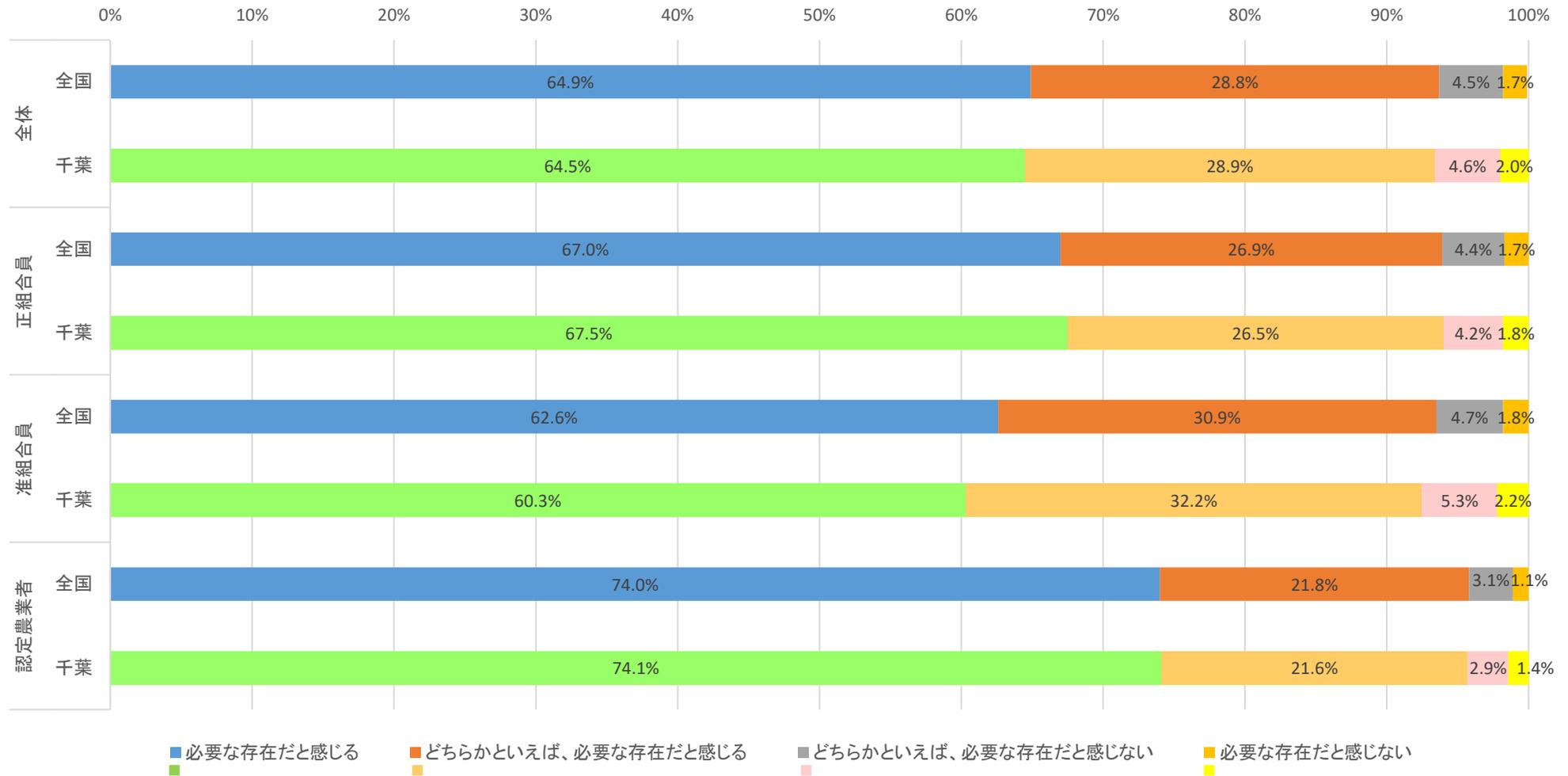
回収件数： 117,401件 (有効回答件数ベース)

回収率：	正組合員	63.4%
	准組合員	43.8%
	合計	54.1%

調査結果①: JAの必要性

○ 「JAの必要性」について、正組合員では全国93.9%・千葉県94.0%、准組合員では全国93.5%・千葉県92.5%が「必要な存在だと感じる」「どちらかといえば、必要な存在だと感じる」と回答している。

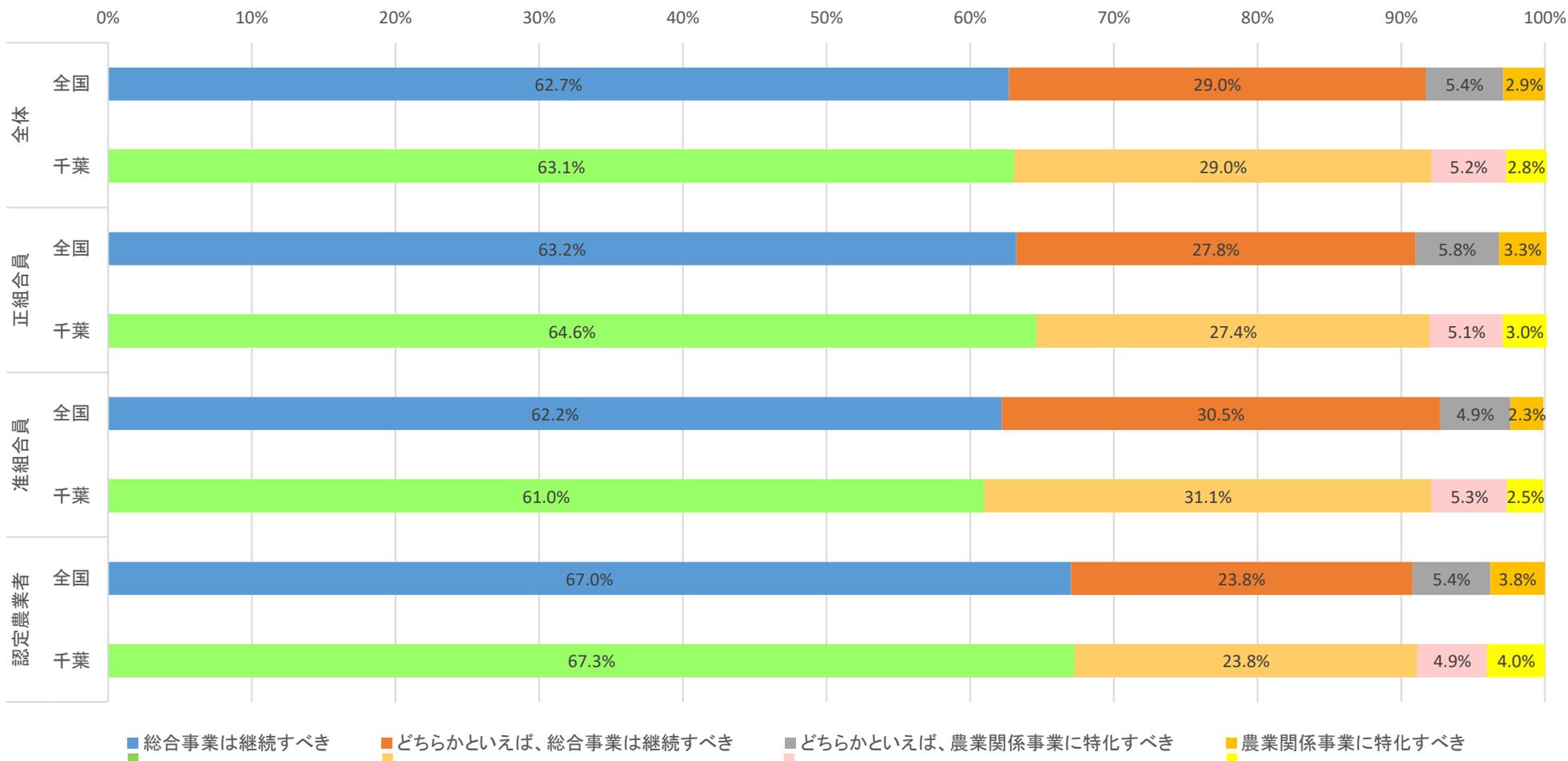
問1B: JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だとお感じになりますか？



調査結果②：総合事業の継続

○ 「JAの総合事業の継続」について、**正組合員では全国91.0%・千葉県92.0%、准組合員では全国92.7%・千葉県92.1%**が「総合事業は継続すべき」「どちらかといえば、総合事業は継続すべき」と回答している。

問1C:JAは、農業関連事業や、信用事業・共済事業など、様々な事業を行っています。このJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか？

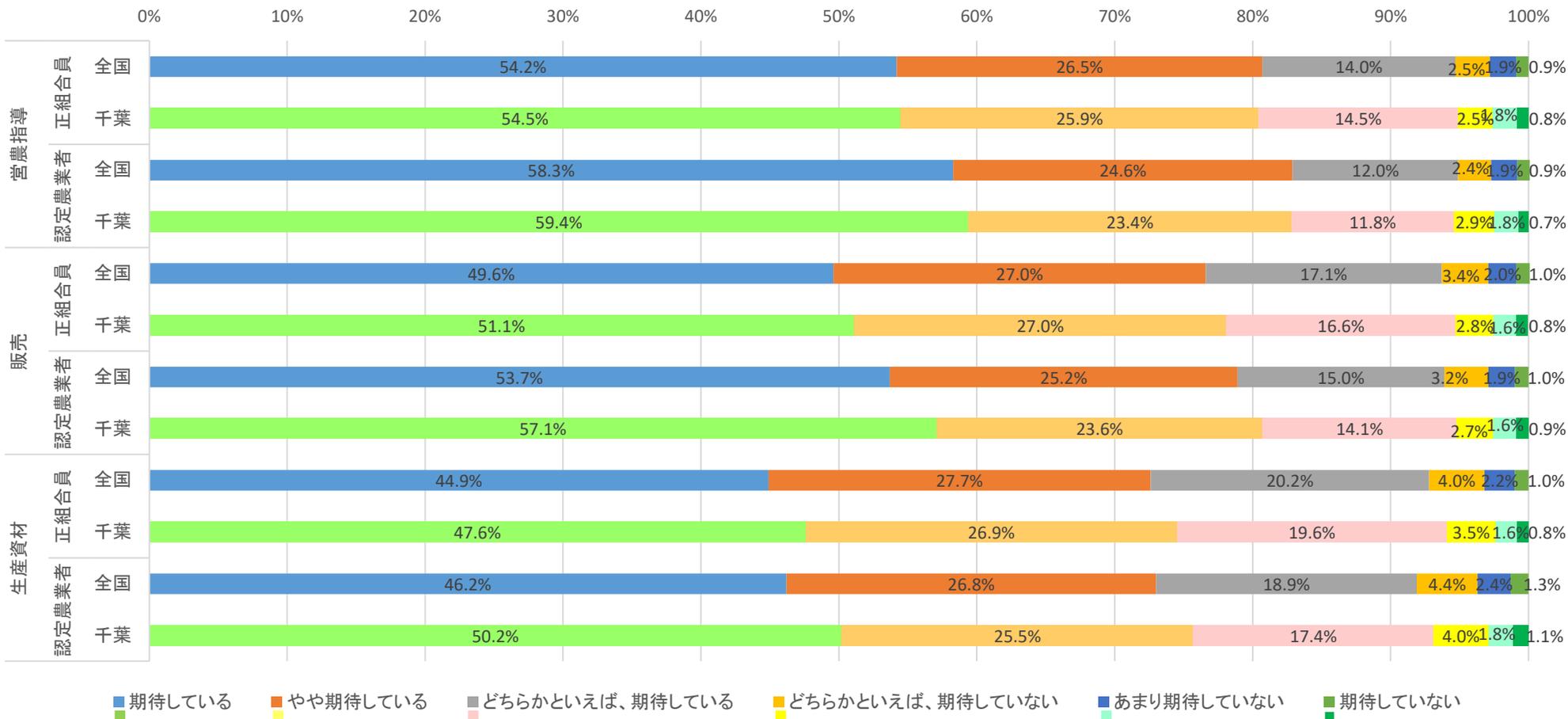


調査結果③：営農関連事業への期待度

○ 「営農関連事業への期待度」について、営農事業では全国80.7%・千葉県80.4%、販売事業では全国76.6%・千葉県78.1%、購買事業では全国72.6%・千葉県74.5%が「期待している」「やや期待している」と回答している。

問2：JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる分野を最重点として、下記の3つの事業を中心に拡充・強化することとしています。

1. 営農指導事業 2. 農畜産物販売事業 3. 生産資材購買事業 それぞれの事業について、あてはまるものを1つ選んでください。

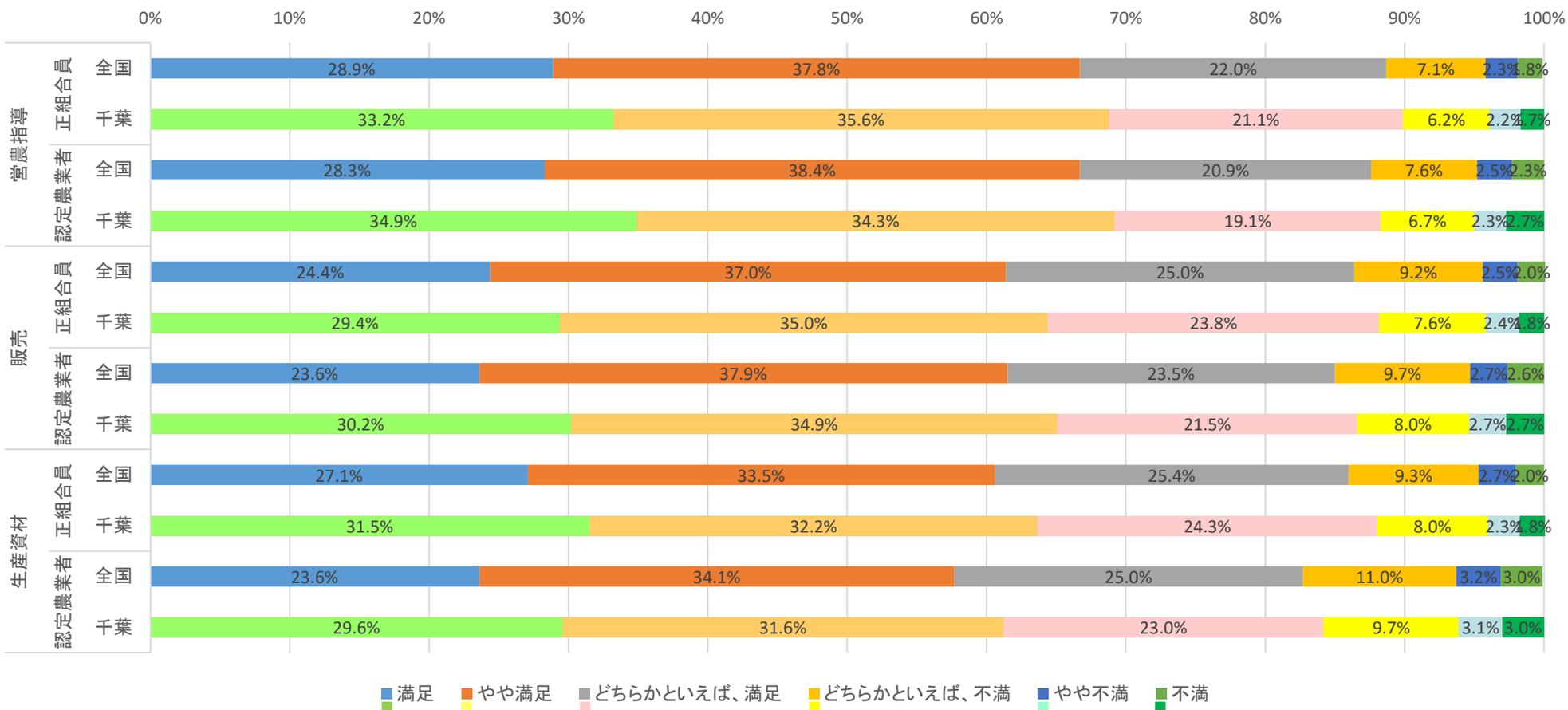


調査結果④：営農関連事業への満足度

○ 「営農関連事業への満足度」について、**営農事業では全国66.7%・千葉県68.8%、販売事業では全国61.4%・千葉県64.4%、購買事業では全国60.6%・千葉県63.7%**が「満足」「やや満足」と回答している。

問2：JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる分野を最重点として、下記の3つの事業を中心に拡充・強化することとしています。

1. 営農指導事業 2. 農畜産物販売事業 3. 生産資材購買事業 それぞれの事業について、あてはまるものを1つ選んでください。

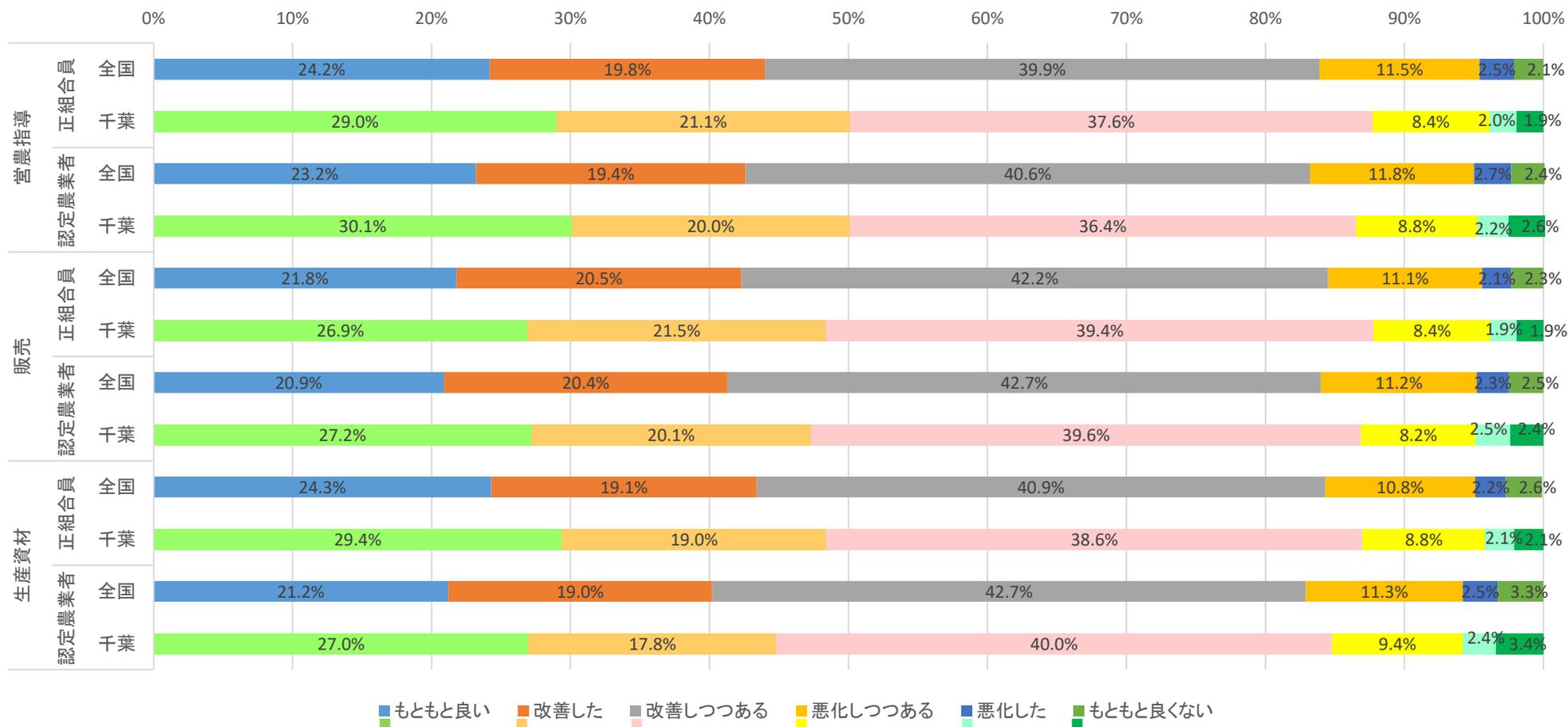


調査結果⑤：営農関連事業の改善度（三年前との比較）

○ 「営農関連事業の改善度」について、営農事業では全国83.9%・千葉県87.7%、販売事業では全国84.5%・千葉県87.8%、購買事業では全国84.3%・千葉県87.0%が「改善した」「改善しつつある」「もともと良い」と回答している。

問2：JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる分野を最重点として、下記の3つの事業を中心に拡充・強化することとしています。

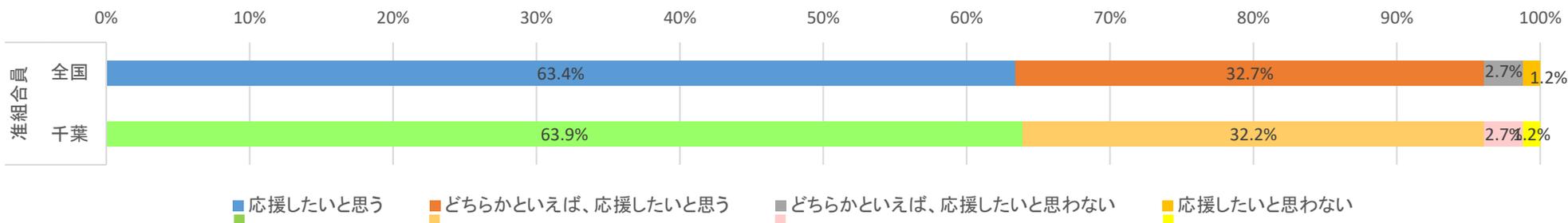
1. 営農指導事業 2. 農畜産物販売事業 3. 生産資材購買事業 それぞれの事業について、あてはまるものを1つ選んでください。



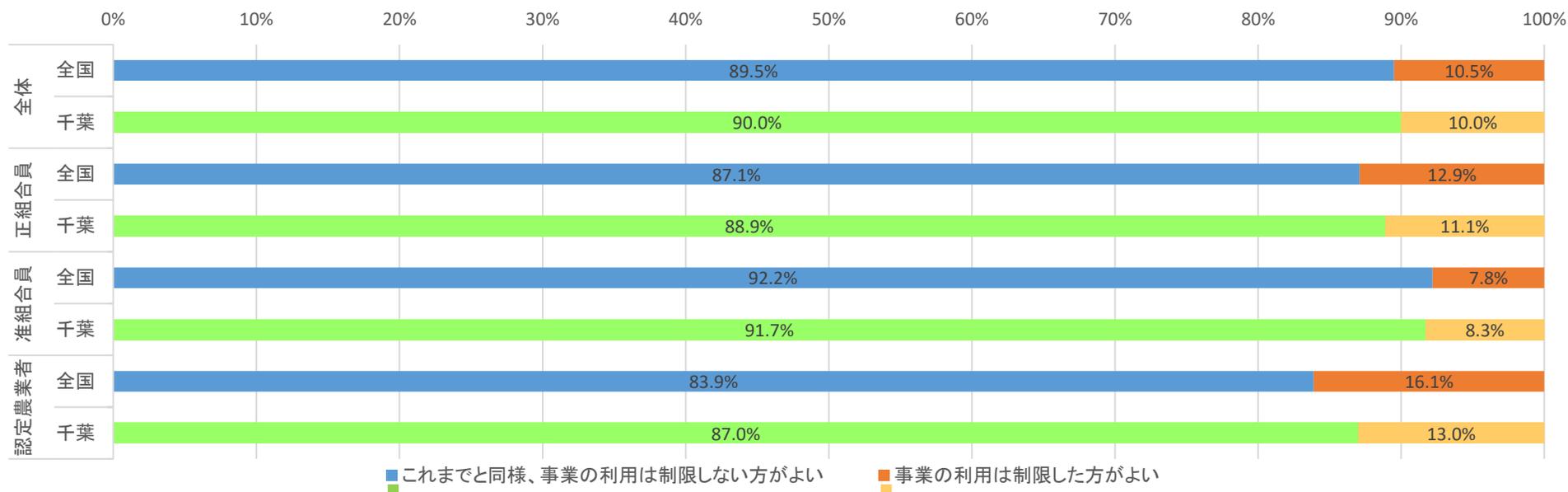
調査結果⑥: JAの地域農業の振興や地域づくりの応援、准組合員の事業の利用の制限

- JAの地域農業の振興や地域づくり活動について、准組合員の全国96.1%・千葉県96.1%が「応援したいと思う」「どちらかといえば、応援したいと思う」と回答している。
- 准組合員の事業の利用の制限については、正組合員の全国87.1%・千葉県88.9%、准組合員の全国92.2%・千葉県91.7%が「制限しない方がよい」と回答している。

問4A: JAの事業を利用したり、地域の農畜産物を食べることに、農業体験などを通じて、JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思いませんか？



問4D: 准組合員がJA事業の利用を制限されることについてどうお考えですか？



下記の設問を読み、回答用紙にご記入ください。
正組合員の方は **正組合員**、准組合員の方は **准組合員** のマークがある設問についてご回答ください。

あなたご自身について **正組合員** **准組合員**

(1) 組合員属性

- ① 正組合員 ② 准組合員

(2) 年代

- ① 29歳以下 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代
⑤ 60歳代 ⑥ 70歳代 ⑦ 80歳以上

(3) 性別

- ① 男 ② 女

(4) 農畜産物販売金額(過去1年間・税込)

- ① なし ② 100万円未満
③ 100万円～300万円未満 ④ 300万円～1000万円未満
⑤ 1000万円以上

(5) 認定農業者

- ① 認定農業者である
② 認定農業者でない

※この設問は個人を特定するものではありません。

問1 JAの総合事業 **正組合員** **准組合員**

A あなたはJAの事業を利用したことがありますか？

- ① ある
② ない

B JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だと感じになりますか？

- ① 必要な存在だと感じる
② どちらかといえば、必要な存在だと感じる
③ どちらかといえば、必要な存在だと感じない
④ 必要な存在だと感じない

C JAは、農業関連事業や、信用事業・共済事業など、様々な事業を行っています。
このJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか？

- ① 農業関連事業や、信用事業・共済事業などを行っている、総合事業は継続すべき
② どちらかといえば、総合事業は継続すべき
③ どちらかといえば、信用事業・共済事業などはやめて、農業関連事業のみに特化すべき
④ 信用事業・共済事業などはやめて、農業関連事業のみに特化すべき

問2 農業関連事業

正組合員

JAグループは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」につながる分野を最重点として、下記の3つの事業を中心に拡充・強化することとしています。

- 1 営農指導事業
- 2 農畜産物販売事業
- 3 生産資材購買事業

それぞれの事業について、あてはまるものを1つ選んでください。

1 営農指導事業(農業の栽培技術指導や経営支援など)

A 利用状況(過去1年間)

- ① 利用あり(生産部会、圃場などで、農業について相談したり、巡回を受けたりした) ⇒以下のB、C、Dをご回答ください
- ② 利用なし ⇒「問2 2 農畜産物販売事業」へ

B 期待度(現状への満足度に関わらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ① 期待している
- ② やや期待している
- ③ どちらかといえば、期待している
- ④ どちらかといえば、期待していない
- ⑤ あまり期待していない
- ⑥ 期待していない

C 満足度

- ① 満足
- ② やや満足
- ③ どちらかといえば、満足
- ④ どちらかといえば、不満
- ⑤ やや不満
- ⑥ 不満

D 3年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わりましたか？

- ① もともと良い
- ② 改善した
- ③ 改善しつつある
- ④ 悪化しつつある
- ⑤ 悪化した
- ⑥ もともと良くない

2 農畜産物販売事業(農畜産物の販売など)

A 利用状況(過去1年間)

- ① 利用あり ⇒以下のB、C、Dをご回答ください
- ② 利用なし ⇒「問2 3 生産資材購買事業」へ

B 期待度(現状への満足度に関わらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ① 期待している
- ② やや期待している
- ③ どちらかといえば、期待している
- ④ どちらかといえば、期待していない
- ⑤ あまり期待していない
- ⑥ 期待していない

C 満足度

- ① 満足
- ② やや満足
- ③ どちらかといえば、満足
- ④ どちらかといえば、不満
- ⑤ やや不満
- ⑥ 不満

D 3年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わりましたか？

- ① もともと良い
- ② 改善した
- ③ 改善しつつある
- ④ 悪化しつつある
- ⑤ 悪化した
- ⑥ もともと良くない

3 生産資材購買事業(肥料や農機具等の販売など)

A 利用状況(過去1年間)

- ① 利用あり ⇒以下のB、C、Dをご回答ください
- ② 利用なし ⇒問3へお進みください

B 期待度(現状への満足度に関わらず、しっかり取り組んでほしいとお考えの程度)

- ① 期待している
- ② やや期待している
- ③ どちらかといえば、期待している
- ④ どちらかといえば、期待していない
- ⑤ あまり期待していない
- ⑥ 期待していない

C 満足度

- ① 満足
- ② やや満足
- ③ どちらかといえば、満足
- ④ どちらかといえば、不満
- ⑤ やや不満
- ⑥ 不満

D 3年前と比べて、利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わりましたか？

- ① もともと良い
- ② 改善した
- ③ 改善しつつある
- ④ 悪化しつつある
- ⑤ 悪化した
- ⑥ もともと良くない

問3 自己改革の認知度 正組合員 准組合員

あなたのJAは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」などを目標とした自己改革に取り組んでいます。こうしたJAの取り組みをご存知ですか？

(複数回答可)

- ① 総(代)会、集落座談会、生産部会の会合などで知った
- ② パンフレット、広報誌、新聞、テレビ、ホームページなどで知った
- ③ イベント(JAまつり、ローン相談会など)やファーマーズマーケットで知った
- ④ JAの役職員から直接聞いて知った
- ⑤ そのほかの方法で知った
- ⑥ 知らなかった

問4 准組合員制度

准組合員

A JAの事業を利用したり、地域の農畜産物を食べることに、農業体験などを通じて、JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思いませんか？

- ① 応援したいと思う
- ② どちらかといえば、応援したいと思う
- ③ どちらかといえば、応援したいと思わない
- ④ 応援したいと思わない

正組合員

B 准組合員のJA事業利用は、正組合員(農業者)にとっても必要だと思いませんか？

- ① 正組合員(農業者)にとっても必要だと思う
- ② どちらかといえば、正組合員(農業者)にとっても必要だと思う
- ③ どちらかといえば、正組合員(農業者)にとって不要だと思う
- ④ 正組合員(農業者)にとって不要だと思う

正組合員

C 准組合員のJA事業利用は、正組合員(農業者)が利用する農業関連事業の改善を阻害していると思いませんか？

- ① 阻害しているとは思わない
- ② どちらかといえば、阻害しているとは思わない
- ③ どちらかといえば、阻害していると思う
- ④ 阻害していると思う

正組合員 准組合員

D 准組合員のJA事業の利用が制限されることについてどうお考えですか？

- ① これまでと同様、事業の利用は制限しない方がよい
- ② 事業の利用は制限した方がよい

ご協力ありがとうございました。